

主催 青山ビジネススクール 2019年度 第2回 青山MBAフォーラムのご案内

「イノベーションへの問い：世界を変えるアート思考」

現代は、社会環境が極めて急速に変化し予測困難な状況に直面しています。私たちは、この環境変化に対応しなくてはなりません。日本企業の多くは画期的なイノベーションを起こせない状況にあります。

一方、現代アートのアーティストたちは、予測困難な時代にあっても、独自の視点で社会課題を見出し、0→1の作品を制作しています。アーティストたちの視点・思考に触れることは、私たちがイノベーションのための「問い」を立てる際の大きな学びになります。

本フォーラムでは「イノベーションへの問い：世界を変えるアート思考」をテーマに、第1部では、現代アーティストの思考法による産業界でのイノベーション創出のプラットフォームを構築している長谷川一英氏（株式会社E&K Associates代表）にアートがビジネスに影響をおよぼした事例をご紹介します。また第2部では、世界で活躍するアーティスト・名和晃平氏（彫刻家、SANDWICH主宰、京都造形芸術大学教授）をお招きして、独自の視点・思考について語っていただきます。

アーティストに直接話を聞ける貴重な機会になりますので、是非ご参加ください。

【日時】

2019年10月18日（金）
19：00－21：00（予定）（開場18:40）

【定員】 100名程度（申込み先着順）

【参加費】 無料

【申し込み方法】

【場所】

青山学院大学青山キャンパス
17号館3階17311教室（渋谷区渋谷4-4-25）

参加希望の方は、下記応募ページからお申し込み下さい。

<https://bit.ly/2k54euq>



【プログラム】

第1部 : 19:00-19:50

「イノベーションのドライバーとしての現代アート」

長谷川一英氏（株式会社E&K Associates代表）

第2部 : 20:00-21:00

「アーティストとしての視点・思考について」

名和晃平氏（彫刻家、SANDWICH主宰、京都造形芸術大学教授）

司会 : 岩井千明教授（青山ビジネススクール）

【講師略歴】



photo :
Nobutada OMOTE |
SANDWICH

名和 晃平氏

1975年生まれ。京都を拠点に活動。2003年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程彫刻専攻修了。2009年、京都に創作のためのプラットフォーム「SANDWICH」を立ち上げる。独自の「PixCell」という概念を軸に、様々な素材とテクノロジーを駆使し、彫刻の新たな可能性を拓いている。2018年、ルーヴル美術館・ピラミッド内に巨大彫刻「Throne」を展示。近年は建築やコロオグラファーのダミアン・ジャレとコラボレーションしたプロジェクトにも取り組み、空間とアートを同時に生み出している。

<http://www.kohei-nawa.net/>

<http://sandwich-cpca.net/>



長谷川 一英氏

東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了。

1990年、協和発酵工業株式会社

（現協和キリン株式会社）入社。

創薬研究、経営企画、企業広報などを担当、この間、

スタンフォード大学医学部循環器内科客員研究員、キリンファーマ株式会社とのPost merger integration、

デジタルによる企業広報に取り組む。

2014年Cannes Lions Health Bronze受賞。

E&K Associatesを設立し、アートイベント

AOAYMA Unlimitedを主宰。

現代アーティストの思考法による産業界でのイノベーション創出のプラットフォームを構築している。

<https://eandk-associates.jp/>